



(1) 技術・情報交流



a. シンポジウム

日時・場所	内容等
<p>R7. 12. 9 (火) 13:30-18:15 場所：市民会館シアーズホーム夢 ホール 大会議室 参加者：117名</p>	<p>テーマ：くまもと技術革新・融合研究会 令和7年度RISTシンポジウム（第5回九州宇宙開発ビジネス交流会）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■開催挨拶と九州航空宇宙開発推進協議会の紹介 九州航空宇宙開発推進協議会幹事長（佐賀大学・名誉教授） 新井 康平氏</li> <li>■現地挨拶とRIST紹介 RIST会長（熊本大学・教授） 松永 信智</li> <li>■宇宙施策について「我が国の宇宙産業政策の動向と今後の方向性」 経済産業省 製造産業局 宇宙産業課 課長補佐（総括） 岩永 健太郎氏</li> <li>■未来を切り開く九州の宇宙ビジネス ～人工衛星市場参入の手引き～ 九州経済産業局 地域経済部 製造産業課 係長 亀口 豪氏</li> <li>■シン・宇宙経済 宇宙エバンジェリスト®/Space Port Japan創業理事 青木 英剛氏</li> <li>■九州工業大学発 衛星開発スタートアップの挑戦 Kick Space Technologies株式会社 代表取締役CEO 佐藤 凜氏</li> <li>■月面での無線電力伝送用を目指した高周波GaNデバイスの研究開発 熊本大学 半導体・デジタル研究教育機構 教授 分島 彰男氏</li> <li>■閉会挨拶 九州経済産業局 地域経済部 製造産業課 課長 仁田 純一氏</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>

b. 月例フォーラム

回	日時・場所	講師・演題
<p>第374回</p>	<p>R7. 4. 22(火) 13:30～17:10 場所：ホテル熊本テルサ 参加者：38名</p>	<p>テーマ：産学連携+技術検討会活動紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■システム・インテグレーションが拓く未来～複合技術の融合による社会課題解決～ 熊本大学大学院先端科学研究部 教授 松永 信智</li> <li>■熊本県産業技術センターの紹介 熊本県産業技術センター 所長 平井 寿敏</li> </ul> <p>&lt;技術検討会&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■終了報告：スマート林業のIoT機器開発と人材育成 熊本高等専門学校 入江 博樹</li> <li>■活動紹介：AIシーズ&amp;ニーズ共創 熊本県情報サービス産業協会 参与 富松 篤典</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>

<p>第375回</p>	<p>R7. 6. 4(水) 15:00-17:15 場所：ホテル熊本テルサ 参加者：53名</p>	<p>テーマ：AI実装を地域の力に：価値創出に向けたAI活用と地域エコシステム</p> <p>■基調講演 「大学・企業・スタートアップによる産学共創のエコシステムの実現」 株式会社 松尾研究所 インキュベーションチーム 鈴木 麻友 氏</p> <p>■講演 「業界別の応用事例紹介とこれからのAI活用の可能性」 株式会社 もみじAI 代表取締役 江嶋 宏優 氏</p> <p>■パネルディスカッション／質疑応答 登壇者と会場参加者による意見交換・質疑応答 ・株式会社 松尾研究所 鈴木 麻友 氏 ・株式会社 もみじAI 江嶋 宏優 氏 ・株式会社 QoQ (クオーク) 代表取締役 古田 貴彦 氏 ・株式会社Lbose 代表取締役CEO 小谷 草志 氏</p>   
<p>第376回</p>	<p>R7. 10. 1(水) 14:00-17:00 場所：熊本城ホール会議室 C1、2 参加者：25名</p>	<p>テーマ：制御工学分野の実践的教育への取り組み</p> <p>■MATLAB/Simulink + Arduino + LEGO を利用した「制御工学」の実践教育 福岡工業大学 工学部 知能機械工学科 教授 川田 昌克</p> <p>■制御というリテラシー：専門知から広がるトランスファラブルスキル 兵庫県立大学大学院 工学研究科 教授 南 裕樹</p>   
<p>第377回</p>	<p>R7. 10. 24(金) 10:00-17:00 場所：くまもと県民交流館 パレア 参加者：96名</p>	<p>テーマ：フード&amp;アグリテック分野での日仏連携の推進に向けて（日仏連携シンポジウム2025 in くまもと）</p> <p>■麹菌熟成チーズの開発と農研機構における麹を使った伝統醸造食品研究 農研機構食品研究部門 上級研究員 鈴木 聡</p> <p>■麹菌のストレス応答反応と醗酵食品への応用 崇城大学 生物生命学科 教授 三枝 敬明</p> <p>■The Role of the Oral Microbiome in Sensory Perception Université Bourgogne Franche-Comté Dr. Fabrice NEIERS</p> <p>■Characteristics and Appeal of Bourgogne Wine: Historical, Economic, and Scientific Perspectives and Challenges GIP BOURGOGNE Vigne et Vin Managing Director Mr. Florian HUMBERT</p> <p>■熊本菊鹿でのワイン醸造とその製品特徴 熊本ワインファーム(株) 取締役製造部長 西村 篤</p> <p>■ブドウ栽培で問題となる病害”根頭がんしゅ病”の生物的防除に関する技術開発 農研機構西日本農業研究センター 上級研究員 川口 章</p> <p>■技術検討会 地域企業によるフード・アグリテック分野での新たな技術開発 RIST 技術検討会世話人/熊本県商工労働部 産業技術コーディネータ 林田 安生</p> <p>■パルスパワーによる寄生虫の不活性化-安心な刺身、寿司、カルパッチョを目指して！- 熊本大学 産業ナノマテリアル研究所 准教授 浪平 隆男</p> <p>■パネルセッション「ディジョンとの連携の歴史とこれから」 (パネリスト) Christophe BREUILLET/後藤 一寿/三枝 敬明/森下 惟一</p>

<p>第378回</p>	<p>R7. 11. 7(金) 15:00-17:15 場所：TKP熊本カンファレンスセンター 参加者：53名</p>	<p>テーマ：熊本大学 医工学部門の最新状況</p> <p>■講演 師匠の背中を見て育つ をデジタル化する—手術ロボットのログデータの解析と活用 熊本大学大学院先端科学研究部 准教授 植村 宗則</p> <p>■ポスターセッション 熊本大学大学院先端科学研究部医工学部門 生命分子・医用材料分野 教授 新留 琢郎、助教 徐 薇 医用福祉工学分野 教授 伊賀崎 伴彦、教授 小林 牧子、教授 諸岡 健一、 准教授 植村 宗則、准教授 緒方 公一、助教 田邊 将之、助教 中前 有香子</p>  
<p>第379回</p>	<p>R7. 12. 4(木) 14:20-17:35 場所：崇城大学メインキャンパス本館6階 参加者：184名</p>	<p>テーマ：モビリティと半導体、新規事業創出 ～ ニッポンまだまだやれる！</p> <p>■崇城大学エネルギーエレクトロニクス研究所の取り組み 崇城大学 エネルギーエレクトロニクス研究所 所長 西嶋 仁浩</p> <p>■モビリティと半導体、ニッポンまだまだやれる！～ドローンからインホイールモーターまで ROOM(株) 技術顧問/(株)エクセディ 顧問 下垣 好文 氏</p> <p>■クルマづくりの技術から創出するトヨタの新規事業とは トヨタ自動車(株) 技術外販グループ長 安田 宏通 氏</p> <p>■グリーンスローモビリティの活用と可能性について 東京大学 公共政策大学院 特任准教授/GSM協議会 理事長 三重野 真代 氏</p> <p>■小さな乗り物で世界を変えるために～充電不要の小型モビリティからメダパースによるMTB体験まで～ ヤマハ発動機(株) 主事 池田 颯 氏</p>
<p>第380回</p>	<p>R7. 12. 9 (火) 13:30-18:15 場所：市民会館シアーズホーム夢ホール 大会議室 参加者：117名</p>	<p>a. シンポジウム 参照のこと</p>

### c. R I S T 共催事業

日時・場所	内容等
<p>R7. 10. 17 (金) 14:30-15:30 場所：Pre-UXイノベーションハブ 参加者：20名</p>	<p>JICA国別研修 インドネシア「産学連携に係る大学運営管理」</p> <p>■くまもと技術革新・融合研究会における産学連携の取り組み、事例等の紹介 熊本大学大学院 先端科学研究部 教授 (RIST企画委員長) 伊賀崎 伴彦 公益財団法人くまもと産業支援財団 事務局長 篠原 英幸</p>  